




from MORRIS to MINGEI

「生活と芸術—アーツ&クラフツ展」ウィリアム・モリスから民芸まで

2008年9月13日(土)~11月9日(日)京都国立近代美術館 [岡崎公園内]

休館日:月曜休館(ただし9月15日、10月13日、11月3日は開館、翌日休館) 開館時間:午前9時30分~午後5時(入館は午後4時30分まで)
 主催:京都国立近代美術館、朝日新聞社 企画:ヴィクトリア&アルバート美術館 後援:ブリティッシュ・カウンシル、外務省、文化庁 協賛:大日本印刷、大阪芸術大学 協力:日本航空 公式HP:<http://www.asahi.com/ac/>

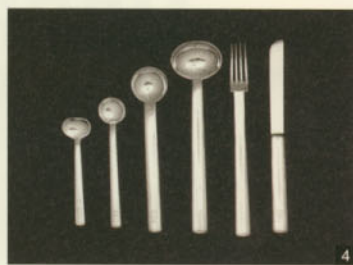
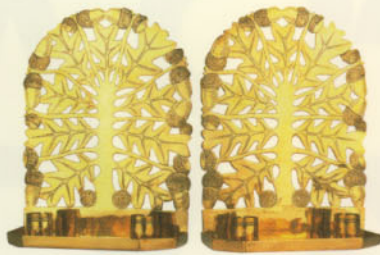
LIFE AND ART: ARTS & CRAFTS FROM MORRIS TO MINGEI    

「アーツ&クラフツ展」へようこそ。
19世紀後半にイギリスで興ったデザイン運動「アーツ&クラフツ」の広がり、ウィリアム・モリスを中心とするイギリス、ウィーン工房がひととき輝いたヨーロッパ、そして民芸運動が花開いた日本での美しい作品からたどりま。

装飾芸術の殿堂、ロンドンのヴィクトリア&アルバート美術館(V&A)との共同企画で、V&Aと国内の美術館などから、家具、テーブルウェア、ファブリック、服飾、書籍やグラフィック・デザインなど約280点を一堂に出品します。必見は、柳宗悦らが昭和初期に建てた「三國荘」の再現展示です。柳の収集品や若き濱田庄司、河井寛次郎、黒田辰秋らの作品で飾られた室内には、民芸の原点を見ることが出来ます。



手仕事の良さを見直し、自然や伝統から美を再発見し、シンプルなライフスタイルを提案する。アーツ&クラフツが生み出した精神は、現代の生活に影響を与えながら、今なお遠い理想のようにも映ります。モリスや仲間たちが作り出した家具や壁紙、当時の最先端都市ウィーンの前衛的な家具やグラフィック、「用の美」を見いだした民芸の美意識を味わいながら、生活のなかの芸術について思いをはせる機会となるでしょう。



1.W.モリス「内装用ファブリック：いちご泥棒」(部分) 1883年 / 2.M.H.ペイリー・スコット「置き時計」1900-05年 / 3.E.W.ギムソン「燭台」1910年頃 / 4.J.ホフマン「カトラリー」1907年 / 5.岸沢録介「沖崎園六曲屏風」1940年 / 6.A.W.フィンチ「深皿とマグ」1897-1900年 / 7.三國荘の応接室から主人室を望む(当時) 写真提供：アサヒビル大山崎山荘美術館
(表面作品)：右上から時計回りで、E.グンマー「ヴィスクリル」1914年頃 / K.モザー「テキスタイル図案：スキュラ」(部分) 1901-02年 / 「ウィーン工房の封筒」(部分) 1906年 (大阪市立近代美術館建設準備室) / W.デ・モーガン「壺」1888-98年 / C.F.A.ヴォイジャー「置き時計」1895-96年 / 三國荘(当時、写真提供：アサヒビル大山崎山荘美術館 / 黒田辰秋「藤織文置物」1927年(個人蔵) / D.G.ロッセッティ「聖ゲオルギウス伝スチンドグラス・パネル」(部分) 1862年頃 / W.モリスは「タペストリー：森」(部分) 1887年 / 「琉球装束：小袖」(部分) 19世紀 / M.H.ペイリー・スコット「マン島風装飾のピアノ」1896年 / W.モリス「内装用ファブリック：いちご泥棒」(部分) 1883年 / J.ホフマン「椅子」1904年 (大阪市立近代美術館建設準備室) / C.R.アッシュビー「デキャンター」1904-05年頃 / E.W.ゴドウィン「グリシャ風の椅子」1883年頃 / A.A.ディクソン「ランプ」1893年頃 / K.モザー「ベッドとベッドサイドテーブル」1904年頃 (大阪市立近代美術館建設準備室) / C.R.アッシュビー「置物」1899-1900年 / 作者不詳「花瓶」1914年。特に所蔵表記のない作品はヴィクトリア&アルバート美術館蔵 (All images © V&A images / Victoria and Albert Museum)。

関連企画

【記念講演会】
「アーツ&クラフツの国際的展開」(仮題)
カレン・リビングストン(ヴィクトリア&アルバート美術館学芸員)
9月13日(土) 午後2時~3時30分

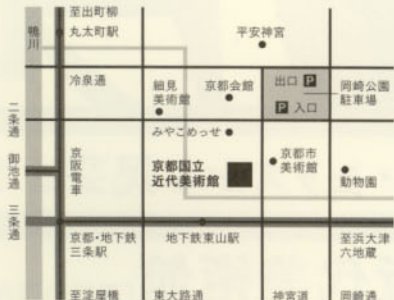
【三國荘の建築】(仮題)
川島智生(建築史家)
10月4日(土) 午後2時~3時30分

会場：京都国立近代美術館・1階講演室(定員100人)で。午前11時から会場受付で整理券を配布します。
※いずれも聴講・参加は無料です。

観覧料(税込)
前売：一般1100円/大学生800円/高校生300円
当日：一般1300(1000)円/大学生1000(700)円/高校生500(200)円
※()内は20人以上の団体料金。
※中学生以下、心身に障害のある方と付添者1人は無料(入館の際に証明できるものをご提示ください)
※主な前売券発売場所：チケットぴあ(Pコード688-278)、ローソンチケット(Lコード58794)、ほか主要プレイガイド、コンビニエンスストアなどで8月13日から発売

わたしが楽しむ「生活と芸術」運動、はじまりははじまり。
「生活と芸術」が楽しく身近に感じられるコンテンツが充実のウェブサイトです。

<http://www.asahi.com/la/>



展示会のお問い合わせ

京都国立近代美術館 [岡崎公園内]

〒606-8344 京都市左京区岡崎門跡寺町 電話：075-761-4111 テレホンサービス(展示会のご案内)：075-761-9900
HP: <http://www.momak.go.jp> 公式HP: <http://www.asahi.com/ac/>

